

## □ 要請番号 (JL51520A12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	A101 コミュニティ開発	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

農畜水産・灌漑省

## 2) 配属機関名 (日本語)

エムハヤサブカウンティ農業事務所

## 3) 任地 (ビヒガ郡(カウンティ)、エムハヤ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約7.5時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ビヒガカウンティ農業省下の農業事務所であり、農業各分野(農業、アグリビジネス等)の農業普及員を擁し、農家への農業普及活動の調整・管理・技術指導そして、ワークショップなどを行っている。JICAでは、2015年まで「小規模園芸農民組織強化・振興ユニットプロジェクト(SHEPUP)」を実施し、カウンティ主導で地域の農民組織への研修を中心とした能力向上支援を行っていた。同カウンティには他に4つのサブカウンティがあり、ハミシでは3代目、ルアシダでは2代目、ビヒガおよびサバティアではそれぞれ初代のJICA海外協力隊員が活動している。同配属先では2代目の要請である。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先では主に農民への農業技術普及・加工・マーケティング支援を行っている。自給農家が大半を占める同地域においては、特に若い世代の営農意識向上が大きな課題。限られた予算・人員の中での農民支援は十分とは言えず、農家のニーズに即した研修の企画、実施、モニタリングを支援できる人材が求められている。同カウンティ内のハミシサブカウンティでは、初代隊員が小学校での農業クラブにSHEPを導入し、市場調査、作物の選定、栽培、販売等実体験を通して農業と売る農業を教え、子供達の農業に対するモチベーションの向上に貢献した。配属先は同サブカウンティ内でも同様に学校での農業クラブ指導や、同地域へ現状把握、課題抽出から小規模農家の収入向上への寄与を期待している。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

初代隊員は、カウンティ政府が推進する4品目(メイズ、バナナ、鶏、牛)に関する農業ワークショップ運営の補助、隊員自身の得意分野を活かした農家に対する会計講義、学校で簿記普及活動を行っている。後任隊員に対しては、前任の活動を引き継ぐ、もしくは、自身の得意分野を活かした支援や助言が求められている。

- 1.小中学校での農業クラブ運営支援および実施補佐。
- 2.管轄地域農民や農民グループの現状把握・ニーズ把握調査の実施。データ収集、活用。
- 3.農民グループ支援。レコードキーピング、マーケット調査、生産計画、販売等のグループ活動支援。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

サブカウンティ農業オフィサー(事務所長)1名 女性、  
配属先スタッフ(クロップオフィサー、アグリビジネスオフィサー等)3名  
サブカウンティ内の各地区における農業普及員 3名

活動対象者：  
地域のコミュニティ、農家グループ等

5) 活動使用言語

スワヒリ語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

## 【資格条件等】

[免許/資格等]： ( )

[学歴]： ( ) 備考：

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： ( ) 備考：

[参考情報]：

- 農業や農村開発に関する知識や経験

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (15~30°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (安定)

## 【特記事項】

SHEP概要については下記URLを参照ください。  
<https://www.jica.go.jp/activities/issues/agricul/approach/shep/index.html>

## 【類似職種】

- マーケティング
- 野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。